

## タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成29年2月25日（土）午後2時～3時30分

場 所 三角分館（三角町会）

参加者 21人



### 主な意見等

参加者 関越自動車道南側の側道の側溝にふたがされていないため、草が生え、ごみが捨てられてしまいます。清掃してふたをするようお願いいたします。また、年何回かの除草もお願いいたします。

市 長 担当と調整し、検討します。

参加者 町会などで学校の体育館を使用しています。高齢者には、和式の小さなトイレは使えません。災害時の対応もあると思いますので、体育館トイレの洋式化とトイレを広くしていただきたいと思います。

市 長 普通教室側のトイレの洋式化を優先的に実施してきました。万が一の災害時に使用する体育館トイレの洋式化も必要なものだと私たちも思っています。万が一の災害時には、高齢者の方などは普通教室を使用していただき、不便にならないようにしていただきたいと考えています。体育館トイレの洋式化につきましては、要望として承ります。

参加者 この分館の先のT字路を左折し関越自動車道のトンネル付近の山

林にごみが捨てられて困っています。山林の擁壁の脇に2か月くらい置かれています。何とかして欲しいと思います。

市長 市としては、ごみの不法投棄を禁止する看板を設置することはできません。道路などの公的な場所は市が管理していますので担当に伝え、対応してまいります。

参加者 前回、ごみ問題の件で申し上げたことですが、当方所有の敷地に人が入り込み、3人掛けのソファなどの大型の物からペットボトルなどのごみが投棄されます。近くに細い市道があるので、そこを整備して通行する人の流れを変えてもらえないでしょうか。投棄の現場を見て注意をしたこともありますが改善されません。

市長 前回のご意見は記録し確認をしています。まち全体をみると道路整備の課題は山積んでいます。皆さんからお預かりした限られたお金で整備することになりますので、ご提案の道路整備の優先度は低くなってしまうのは事実です。被害を軽減させたいという要望は分かりますが、本来、私有地である旨の看板を設置したり、民地への立ち入りを防いだりなど、広大な敷地を管理するためのフェンスや門の設置などは個人の管理となります。ごみの不法投棄を禁止する看板を配布することはできません。

参加者 学校体育館の洋式トイレの話です。町会の行事で使用する際もトイレが和式では使いにくいので、高齢者が参加しにくくなります。通常時には校舎側の鍵が開いていないこともあります。出来るだけ早く整備をお願いしたいと思います。

それと、大規模改修について話がありましたが、三角小も大規模改修工事がありました。それでも、2点ほど不便があります。1点目は、昇降口の階段タイルが欠けています。2点目は、教室のロッカーのサイズが小さくて今のA版のランドセルなど荷物が入れにくく、サイズに合っていないので、すぐには難しいでしょうが体育館改修などに併せて修繕して欲しいです。

市長 学校の大規模改修で新品に甦らせると10億円では足りません。

多くの自治体の改修費は2億円程度だと思いましたが、本市では5億から6億円かけています。

建物を長く使うために、最低限、外壁補修と屋上防水は実施します。また、教室の天井、壁、廊下との仕切りなどの工事を大規模改修工事を実施しています。例えば清掃用具入やロッカーなどは替えていません。未だ大規模改修工事を実施できていない学校もあります。常に学校と調整していますので、要望の内容を考え、順次修繕などで対応したいと思います。

参加者 先ほど、三ヶ島街道の浸水対策として、2基目の浸透施設の工事をしているとお話がありましたが、問題はそこまで下水がスムーズにいくかだと思います。去年の集中豪雨の時に、三ヶ島街道は川になりました。ごみなどでL型は詰まり、鉄格子も吸い込みが悪い状況です。富家病院の敷地には鉄格子がありますが、県道側はL字になっています。浸透施設までの経路が今のままでは、結局、川になってしまうので、改良方法を検討してください。

また、提案ですが、和光市が送迎保育ステーションについて市議会へ予算提案をしたと新聞に記事が掲載されていました。現在、上福岡駅西口の公共施設1階には子育てふれあい広場があります。施設ができた当時、私が提案したのは、駅前施設で園児を預かり、保育所まで園児の送迎をするということです。新しくできた民間の保育園もありますが、空きがある保育園まで送迎することができないのでしょうか。その当時は、鶴ヶ島市、越谷市で実施していました。循環ワゴンのように委託事業で実施してはどうでしょうか。

市長 その時の話も記憶にあります。保育所は慢性的に足りない状況です。ただし、保育所は場所を移動することができないので、駅から通勤している方が駅前で子どもを預け、例えば郊外にある保育園等、色々な保育園に通ってもらうことについて検討するため、保護者からアンケートを取ったところ、あまり必要はないと回答がありました。しかし、この必要がないと答えた人は、既に保育園に通っている人です。今は、保育ステーションをつくってもつくらなくても保育園が足りない状況で全部一杯です。そのため、空いている所に運ぶことができません。ですが、これから先の保育ニーズに沿えると考えていますので検討していきたいと考えております。

また、雨水浸透施設の話がありました。去年の1基目を作ったにもかかわらず川になっていたのは、あの時の時間雨量が60mmあり、通常、雨水管などは、55.5mmを想定しているため、それを上回っていました。私は、台風や大雨の時には市内を巡回しています。あれだけの雨量は久しぶりです。もし、雨水浸透施設をつくっていなかったら、ひどい状況になっていました。排水溝を整備しても、先の管路が小さくて入らないことから、オーバーフローした水を貯めるための施設を整備しています。水は高いところから低いところに流れるので富家病院より先の赤坂の方からも流れて来ます。少しでも被害を軽減するために、一昨年8,000t、また、もうすぐ10,200tの雨水浸透施設が完成します。3基目の設置を計画的に行うことにつきましても、力を入れていきたい事業でもありますので、ご理解をお願いしたいと思います。

参加者 私は、民生委員を務めています。三角町会では推薦委員さんが一生懸命動いてくれていますが、なかなか後任の方が見つかりません。そこに、新しくできた14階建てマンションも三角町会で担当してくださいと言われ定員が3人から4人になりました。340世帯が入居するマンションについては、町会ではなくマンションで1人選出して欲しいと思います。また、後任として若い方には、どんどん出してもらいやっていただけたらいいなと思います。

市長 頭の下がる思いです。民生委員さんの推薦委員会を作っても、なかなか引き受け手がないというのが実態です。また、新たに出来たマンション内で1人選出して欲しいと言っても、なかなか難しいと思います。昔と比べて対象とするお宅が増え高齢化もしている中、選出エリアとその地域に対する民生委員さんの数は改善していく必要があると思います。タウンミーティングでは、皆さんが地域のことを思って発言いただいております。このような地域の課題を、大臣への要望という形ではなく、国会議員や霞が関の役所の方と話す機会があった際に、私がこう思いますと言うのではなく、タウンミーティングに来られた民生委員の方が今の実情についてこう言っていると話しますと非常に説得力のある言葉となります。この民生委員さんの受け手が居なくなると市役所が困るのではなく、暮らしている市民の皆さんが困ることになります。何とかしないとイケない

と思っていますので、私が法律制度を変えられる訳ではありませんが、今の声をぶつけていきたいと思います。